

平成 27 年度合格新技術士講習会議事録

1. 日時 平成 28 年 4 月 15 日(金)13:00~17:00
2. 場所 日本技術士会 葺手第二ビル 5 階 A・B 会議室
3. 主催・共催 公益社団法人 日本技術士会 原子力・放射線部会 主催
一般社団法人 日本原子力学会 教育委員会技術者教育小委員会 共催
一般社団法人 日本保健物理学会 専門資格委員会 共催
4. 出席者 【来賓】 九州大学 工藤教授、筑波大学 成合名誉教授
原子力学会 教育委員会技術者教育小委員会 浜崎委員長
保健物理学会 岡村理事
【合格者】(二次合格者) 古谷賢、中村晃、秋元泰秀、井上賢紀、
竹内知輝、菊澤信宏、齋藤勇、(総監)上田真三
【部会員】 佐々木、亀山、青木、阿部、山田、中野、中田(記録)
5. 配布資料 技術士登録と日本技術士会の活動について
CPD 登録、APEC エンジニア登録、IPEA 国際エンジニア登録について
平成 27 年度技術士二次試験について
日本技術士会 原子力・放射線部門の活動

6. 議事内容

(1) 開会の挨拶(佐々木部会長)

本日は、受験の苦労や経験を語り尽くし、難関を突破した喜びを噛みしめて欲しいが、技術士合格は実はスタート点である。技術士に元々求められる資質は、実社会の課題解決を担う技術者として、専門性に加え広く分野に横串を指せる能力や、社会との接点で技術を語れる人間力である。技術士として自身を磨きつつ、皆様の力で技術士の価値を高めて欲しいとの祝辞を述べた。

(2) 来賓から合格者への祝辞

岡村理事：保物学会の紹介と日本技術士会との CPD 相互連携に関する話を中心に技術士と合格者への期待が述べられた。

工藤先生：部門設立時からの関わりと、学習指導要領の改訂について触れ、指導者への放射線教育普及が課題であり、そこに技術士への期待があると述べられた。

成合先生：1980 年代終わりからの技術士部門の大括り議論と本来の技術士に求められる資質、1999 年の JCO 事故を契機とした部門設立時の原子力分野の技術士への期待が述べられた。

(3) 新技術士のための講習 13:30~14:20

① 技術士登録について(青木幹事)

技術士登録時に発生する手続き、諸費用等も含め説明。

- ② CPD、APEC エンジニア、IPEA 国際エンジニア（山田（基）S 幹事）
CPD の重要性および、グローバルに活躍するエンジニアとなるための資格として、APEC エンジニア・IPEA 国際エンジニアについて説明。
- ③ 技術士会の活動(青木幹事)
日本技術士会会員としての活動組織体系、特典等について説明。
- ④ 平成 27 年度技術士二次試験について(中田)
二次試験問題からみた技術士の資質について説明。

(4) 新技術士を迎えて 14:30~16:40

- ① 原子力・放射線部会の活動紹介について(亀山幹事)
原子力・放射線部門発足の経緯、部会員の推移、部会としての活動等について説明、紹介があった。
- ② 技術士合格者の自己紹介(亀山幹事)
司会者の質問に応じる形で、合格者の自己紹介が行われた。
 - イ) 氏名・所属・出身地：省略
 - ロ) 受験するきっかけ
 - 上司の勧め
 - 先輩への憧れ
 - 後輩への激励
 - 既取得者へのライバル心
 - 理系の資格の最高峰だから
 - 名刺に原子力関係の専門家「技術士(原子力・放射線部門)」を明記するため
 - 社会環境の変化とリスコミの重要性
 - 業務上の認定制度対応のため
 - 東日本大震災による東電福一事故
 - ハ) 今後したい事
 - 自己研鑽・CPD・格に挑戦
 - 同僚/後輩へ資格取得のための支援
 - ボランティア活動・リスコミ
 - ニ) 技術士を増やすには
 - 技術士になったときのインセンティブがあれば、若手の受験者が増えるのではないかな。
 - 技術士としての活躍の場、対外的なアピールになれば。
 - 例えば、技術士が活躍するアニメや漫画があれば、未来の「技術士」誕生のきっかけになるのではないかな。

- 業務遂行のための必須要件として「技術士(原子力・放射線部門)」となれば、増えるのではないか。

ホ) 感想

- 二次試験合格のためには、先輩技術士の体験等を聞くことが重要。
- 一次試験合格者対象に意見交換会があってもよいのではないか。
- 一般公衆にたいしてわかりやすく説明・対話できるための学習会などあれば教えてもらいたい。
- 今後何ができるか模索するために参加した。情報交換を期待している。

(5) 閉会挨拶 16:40~16:45

浜崎委員長 直接必須要件となる資格ではないが、技術士に対する社会の信頼度は厚い。各自が技術士の認知度を上げるという意識を持って今後とも活躍して欲しい。

(6) 写真撮影 16:50

以上

